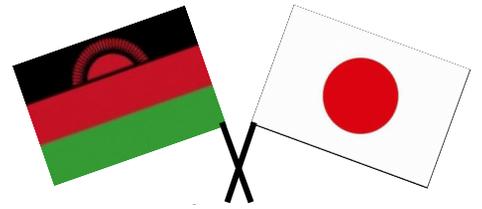


# Malawi 通信 Vol.11 2022/Dec

2021年度3次隊 新田唯奈 (理学療法士)



## ●中間報告会

早いもので12月、今年も終わりますね。同時に、私は来月でマラウイに来て1年が経ちます。ということで、先日少し早めの中間報告会がJICA事務所で行われました。

今回の報告会から、コロナ禍前と同様に会場が事務所になり、ナショナルスタッフや各隊員の配属先の同僚が参加するなど隊員の活動も少しずつ戻りつつあります。

私の同僚も参加していたので緊張しましたが、無事に終わることができました。

また、同じ分野、異なる分野で活動する同期隊員の発表を聞き、とても良い刺激になりました。「残り1年頑張ろう！」と思うと同時に最終報告会が今から少し楽しみです！



## ●マンゴチの街



10月にマラウイの南部、湖沿いにあるマンゴチ県へ行ってきました。10月の湖沿いは朝から35度を超え、本当に暑い。ただ、一面に広がるマラウイ湖は水も澄んでいてとても綺麗でした。そして日本の建設した橋を見てきました。この橋の前後には、買い物できるマーケットが並んでいて、車だけでなく多くの歩行者、自転車ともに利用されていました。こんなことから、現地の人が

日本を知ってくれていることもあり、感動することが多々あります。また、マンゴチは陽気な人が多いことも印象的でした。場所によって人柄が異なることも興味深く感じます。また訪れたい場所になりました♪

## ●ワールドカップを通じた5S-KAIZEN

11月と12月のFIFAワールドカップは、マラウイでも盛り上がりました。面白いことに、現地の人々の大半は、自分の国のチームではなく、ヨーロッパのチームのサポーターであることが多いのです。試合は、自宅観戦だけでなく、スポーツバーのようなマーケット内にあるお店に集しみんなでテレビを囲んで見るという友人も多くいました。

そんな中、日本人の試合後にゴミ拾いする様子や、選手たちのロッカー使用後の整理整頓された様子がSNSで拡散されていました。

私の同僚の中でも「5S-KAIZEN! JAPAN!」と大きな話題になり、日本って素晴らしい国だなと、誇りに感じました^^

